

みんなではじめよう

# いちかわの美しい景観まちづくり

10月4日(月)は国土交通省が制定した「都市景観の日」です。誰もが気持ちよく過ごせる「都市(まち)」であるために、本市においても市民や事業者、行政などが協働して、美しい景観まちづくりを進めています。歴史や伝統文化が息づく四季折々の魅力あふれるこのまちの景観を次世代に残せるように、みなさんも身近なところから「景観まちづくり」をはじめませんか。

(左から)江戸川と東西線、中山参道と商店街、クロマツとまち並み、国分川鯉のぼりフェスティバル、じゅん菜池緑地の紅葉

難しいことじゃなくていいんです

## まずは身近なことから

景観まちづくりは行政や専門家だけでなく、日々の生活の中で誰もが取り組むことができます。しかし何をすればよいのか、わからない人も多いため、そこでいくつかのアイデアを紹介します。

### アイデア1

#### 自分の好きな風景を見つけよう

自分が住むまちの風景を知ることが景観まちづくりの第一歩。

休日に出かけるところ、季節の行事、日々の暮らしの中であなたの好きな景色を市内で探してみましょう。



### アイデア2

#### 公共でのマナーと気づかずに気をつけよう

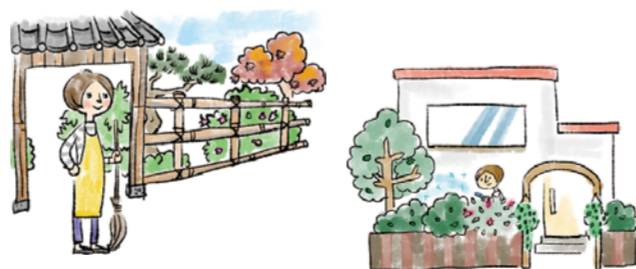
日常生活で使用する道路や公園も大切な景観のひとつ。誰もが心地よく暮らせるように一人ひとりがマナーを守り、きれいに使いましょう。



### アイデア3

#### 花と木で暮らしに彩りを

暮らしを快適にしてくれる花や木は、使い方もいろいろ。家の中から見ても、外から見ても、緑がいっぱいの生き生きとした気持ちの良い風景にまちを変えてくれます。



- ブロック塀を生け垣や竹垣に変える、フェンスに緑を添える
- 玄関や門、ベランダなどに小さな鉢やプランターを置いてみる

まだまだあります、私たちにできること

#### まち並み景観づくりハンドブック・早見表

誰もが気軽に景観まちづくりを始められる「きっかけ本」を配布しています。



▲配布場所など詳しくはこちらから

#### まち並み景観づくりハンドブック

#### いちかわ景観100選も参考に

「いちかわ景観100選」は市制施行80周年を記念して、市民のみなさんの投票により選定されました。



▶配布場所など詳しくはこちらから



#### まちのマナーを守ろう



歩きたばこやごみのポイ捨てはもってのほか

犬のふんやごみは持ち帰しましょう

## 景観まちづくりの活動例

### 令和3年度まちづくり月間 まちづくり功労者国土交通大臣表彰を受賞 中山地区の景観まちづくり

寺院群と門前の商店街、奥には住宅街が広がり、情緒豊かな寺町の歴史と文化を肌で感じられる中山。平成15年に法華経寺、参道商店会、町会が力を合わせて「中山まちづくり協議会」を設立し、寺町の風情を醸し出すにぎわいづくりと、落ち着いたまち並みの形成を目指す景観まちづくりを行っています。

#### 寺町らしさを守るための新しい景観ルール 市内初の景観重点地区に指定

市では、中山まちづくり協議会からの提言を受けて、この地域の景観を守り、より良いものとしていくために、令和2年12月に市内で初めて「中山参道景観重点地区」を指定しました。

景観重点地区とは、市川市景観条例に基づいて、地域特性を活かした景観の形成を重点的に推進する必要がある地区として指定されるものです。新たに建築物の建築などを行う際の、デザインや色彩などの景観形成基準を定めています。



中山まちづくり協議会副会長  
法華経寺  
田中見定 上人



住宅・店舗などの修景整備といったハード面だけでなく、骨董市・おひなまつりなどのソフト面も含めてまちづくりを行っています。

そのかいあって、このまちが寺町だということを住民や参詣者、観光客などみなさんが意識し始めてくれてうれしいです。実際におひなまつりは、地元の幼稚園や小・中学校とも協力して行っています。コロナ禍が終息した後は「このまちのために何かしよう」と思う子どもたちが増えるよう、参加型のまちづくりイベントを考えていきたいですね。

▲中山おひなまつりの様子



▲無電柱化した参道

## 市川市景観賞

市内の良好な景観づくりに貢献する活動を行っている個人や団体を対象に、市では啓発、建築・まち並み、清掃、緑化、その他の部門において「市川市景観賞」として表彰しています。

第14回(令和2年度)清掃部門受賞  
神力富子さん・慶三さん  
曾谷2丁目内及び周辺

(弁天池公園、史跡曾谷貝塚含む)清掃活動

弁天池公園、曾谷貝塚、県道松戸・原木線高架下の三角公園のルートに1日約1時間、週5回程度、10年以上にわたり、ボランティアでゴミ拾いを行っています。

他にも、町内にある資源物集積所のカゴに入った資源物を分別し直し、ビン・カン内の汚水を出すなど、地道な活動も続けています。

今ではポイ捨ても激減し、町内の方が清掃を手伝ってくれるなど、10年前に比べるとまち全体のごみ捨てに対する意識が変わっているのを実感し、やりがいを感じています。



神力富子さん

その他、景観まちづくりに関する活動はこちらの動画でも紹介しています

